

市役所窓口にビニールカーテン ～飛沫感染防止のため、職員が手作り～

市は、新型コロナウイルスの感染予防対策として、来庁者と接することの多い市役所の窓口にはビニールカーテンを設置しました。

これは、窓口対応時の飛沫感染を防ぐことで職員と来庁者双方の安全を確保することが狙いで、1階の市民総合窓口・福祉総合窓口の全て（約30ヶ所）と、2階の市民相談窓口などの一部に職員と来庁者を隔てる形でつり下げられています。

「予算を掛けず出来ることはないだろうか」という職員のアイデアをきっかけに、災害時に使う情報記入用のビニールシートや、のぼり旗のポール、投票所で使用している杖ホルダーを活用しながら全て自作で設置しました。



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市市民協働部窓口サービス課 電話046・235・4869

